

鳥取 YEG 通信

TOTTORI
YOUNG
ENTREPRENEURS
GROUP



発行：平成30年9月15日
鳥取商工会議所青年部
総務広報委員会

9

鳥取商工会議所青年部通信 September 2018

■平成30年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 杉内 勝成
有限会社 杉内

白露を迎え、ようやく暑さからも解放された快適な毎日をご過ごせる季節となりました。

今年の夏は歴史的猛暑でしたので、会員企業の皆さまの中にも庭木や家庭菜園の水やりにご苦労された方も多くおられると思います。我々YEGも、昨年度「因幡千本桜 桜の園」に植樹した桜の苗木への毎週2回の水やりに汗を流しました。残念ながら枯れてしまった木もありますが、ほとんどの木は元気に育ち、大地にしっかりと根を張ろうとしております。今年度も植樹を計画しております。引き続き苗木の成長を見守っていききたいと思っております。

さて、8月5日、八頭町(旧船岡町)にある隼ラボを会場に、会員交流委員会企画による納涼家族例会を開催いたしました。納涼祭をイメージした夏らしい食事と縁日風の屋台、射的や卓球など子供から大人まで楽しめる演出により、多

くのご家族に大変満足していただけたと思っております。日々のYEG活動はご家族と所属企業様の協力無しではできません。この例会では、家族間の交流も図れまして、活動に対するご理解もいただけたと思っております。

また、毎年恒例のしゃんしゃん祭「一斉傘踊り」に鳥取YEG連として参加して参りました。今年も昨年に引き続き、第一部「喜クラス」に出場し、会員家族を含め、総勢51人が日頃の練習の成果を発揮し、楽しく踊る事ができました。3年前は「美クラス」に参加し「リポピタンド賞」を受賞しましたが、踊りの美しさを競う「美クラス」よりも、団体で踊る楽しみを味わえる「喜クラス」の方がYEGには合っていると思っております。踊り子である私たちが元気に踊れば、それを見ている観客のみなさんも楽しくなり、その一帯が盛りあがります。鳥取市最大のイベントであるこのしゃんしゃん祭に参加することも、地域貢献活動の一つだと改めて感じる事ができました。

今後も我々YEGは、地域に根差した活動に積極的に取り組んで参ります。ご家族、所属企業様、そして会員企業の皆さまの引き続きのご理解ご協力をお願いいたします。

8月納涼家族例会

日時 平成30年8月5日(日) 15:30
場所 八頭町(旧船岡町) 隼ラボ

8月例会は会員交流委員会が運営を担当し、いつもの会議所とは場所を変え、八頭町の隼ラボにて開催されました。会員のご家族をお招きし、例会と併せて納涼祭を行うことで、一緒に楽しみながら日頃の感謝の思いを伝えたい、というのが今回の開催趣旨になります。

まだ日が高い15:30から、旧校庭を会場として、まずは通常の例会が開始されました。連日の猛暑が続く中ではありませんでしたが、芝生化されたグラウンド、周囲を山の緑に囲まれた環境にメンバーにも自然と笑みがこぼれます。冒頭の杉内会長挨拶の後、各委員会報告、2名の新入会員が紹介され、YEG納涼祭と銘打った後半に移ります。

今回の納涼祭は「縁日」をコンセプトに設営を行いました。その狙いは、子供達にアナログでダイナミックな遊びを体験してもらおうこと、そして会員含めて懐かしの昭和を体感すること。そのために、綿菓子、ポップコーン、かき氷に始まり、射的、輪投げ、黒ひげ危機一髪など懐かししの屋台が用意されました。また、会場のカフェからの食事についても、焼きそば等夏祭りらしさに配慮した食事を提供いただきました。屋台での懐かしい遊びを堪能した後は、元Jリーガーの会員・喜多君を交えたのシュート対決企画を実施し、子供達が走り回り笑顔が絶えない中で閉会となりました。

自然に囲まれた環境のお陰もあり、今までにないリラックスした雰囲気でお陰で家族との交流が図れた例会となりました。

会員交流委員会委員長 常村 修



例会の様子



花火も楽しみました

鳥取しゃんしゃん祭に参加

8月14日(火)、第54回鳥取しゃんしゃん祭「一斉傘踊り」が開催され、鳥取YEG連として踊り子45人、スタッフ6人総勢51人で参加致しました。

昨年度同様、第1部(16時開始)の喜クスで参加しました。

台風の心配もありましたが、一斉傘踊りに参加される方々の思いが届いたのか台風は日本からそれて、当日は快晴で最高のお祭り日和でした。

傘踊りが始まり終盤へ向かうにつれ、傘と声が揃い、滝のように汗をかきながらみんなで最高に熱い夏を満喫し、「絆」深まる一斉傘踊りでした。

最後になりましたが、一緒に傘踊りに参加された連の皆さまお疲れ様でした。そして、沿道からご声援いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

委員長 富田光政



参加したメンバー



祭りの様子

星取県スペシャルマッチでのPR

7月28日(土)「星取県スペシャルマッチ・ライトダウンデー」として開催された「ガイナール鳥取VSザスパクサツ群馬戦」において、鳥取県と連携し、星取県滞在型事業「トレジャーアイランド湖山地グランドパーク」のPRとして、試合開始前のオーロラビジョンで、事業のPR映像を流して頂きました。また、鳥取県の職員と共に杉内会長にフィールド上で星取県と事業のPRをして頂きました。星取県の推進に更に邁進していきたいと思えます。

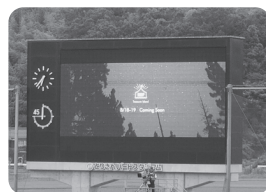
40周年☆企画実行委員会 委員長 荒田潤之介



PRの様子



PR映像



PR映像

平成30年度鳥取商工会議所 青年部OBの集い

7月23日(月)、鳥取ワシントンホテルプラザで鳥取商工会議所青年部OBの集いが開催されました。OB、現役メンバー合わせて50人近くの参加。冒頭、光浪OB世話役代表、英副会頭よりご挨拶を賜り、大谷専務理事の乾杯の音頭で華々しくスタートしました。しばらく歓談の挟み、OBの皆さまよりリレー方式で近況報告をいただき、最近の事、これまでの青年部活動、様々な秘技・秘話など、貴重なお話を伺うことができました。続いて、荒田委員長より40周年記念大会のPR、ビジネス創造委員会によるOBの皆さまとの交流をさらに深めるための余興が行われました。楽しい時間は早く過ぎるもので、杉内会長より中締めのご挨拶をいただき大盛況の中、閉会しました。

総務広報委員会 委員長 谷口里江



親睦会の様子

会員・新入会員研修

8月2日(木)会員研修並びに新入会員研修を行いました。今回は初めての試みとして、前半を会員研修、後半を新入会員研修という2部構成で行いました。

会員研修では、夏を迎え、観光や帰省などで交通量が増えることもあり、鳥取警察署より講師の三好警部補を招いて、近年の鳥取県東部の交通事故の状況等についてお話しいただきました。直近の事故状況を鳥取市内のMAPと照らし合わせての説明は、他人事ではなく自身の身にいつ起きてもおかしくない身近な物だと感じることができました。またお話の中で「大きな事故は少ないが、小さな物損事故が多発するのが夏」との言葉に、暑さで感情的な運転になっていると感ずるのではないかと、自身を振り返ることのできる貴重な経験となりました。

新入会員研修では、YEGの成り立ちから日本YEG2018春の会長会議で使用されたDVD映像を通して説明しました。YEGについて一から学ぶことでメンバーは単会内だけでなく全国の皆と繋がっていると感ずることができたのではないかと感ずります。

最後に総務広報委員会の恩田副委員長より青年部が日々活用しているグループウェアの操作説明等がありました。

鳥取商工会議所青年部 監事 林 和彦



研修の様子

新入会員



谷上 雄一 君
(たにがみ ゆういち)

事業所名 公立大学法人公立鳥取環境大学
所属委員会 政策提言委員会



霜村 洋司 君
(しもむら ようじ)

事業所名 久本木材(株)
所属委員会 会員交流委員会

鳥取YEGでは **鳥取** を盛り上げる方 募集中!!

TEL:0857-26-6666
(鳥取商工会議所青年部 事務局)

鳥取YEGは、地域を支える青年経済人の集まりであり、一緒に鳥取を盛り上げていただける方を随時募集しています。次世代を担う立場として、熱意を持って一緒に頑張ませんか?! 企業と地域を活性化させましょう! お気軽にお問い合わせ下さい。